



サンエーパルコ地区ビーチクリーン ニュースレター



一般社団うらそえ里浜・未来ネットワーク 2020/12/15 No.4

第4回は、カーミージーの年末大掃除を開催！

12月11日（金）9：30～10：30、前日まで雨が続きましたが当日は晴れ間もあり、汗ばむ陽気になりました。参加者は、サンエーパルコシティ OKINAWA CERRADO COFFEE BeansStore、OUTDOORSHOP NEOS、港川自治会、浦添市（環境保全課）の合計 11 名のボランティア協力で開催しました。カーミージーに隣接する隠家“清ちゃんカフェ”の島田さんが毎日、仕事終わりにコソコソと砂浜に漂着したごみを集めて、ごみ袋に詰めて回収・保管していました。ずいぶん増えて置く場所にも困るくらいになり、SOS が寄せられました。そこで、ビーチクリーンの作業会場を急遽カーミージーに移して、皆さんで市の回収車に運び入れました。大汗をかきながら約 1 時間で作業が出来ました。大変お疲れさまでした。

カーミージー地区の清掃活動



無限のごみ袋をリレーして移動しました



終了後、笑顔の参加者で記念撮影



2トン車にも入らない大量のごみ袋山

1 年半溜まった！漂着ごみを撤去しました

カーミージーには 2 つの砂浜があります。今回処理したのは奥にある自然の砂浜で、毎日多くの漂着ごみが流れて溜まっています。流木類の他に、漁具類（浮き球、ロープ、発泡スチロール等）、外国のペットボトル等。また、川に投棄(?)された家庭ごみ・一般廃棄物まで様々な物が砂浜にやってきます。

こうして、ごみを捨てる人もいれば、行き場のない海岸の漂着ごみを回収する・ボランティアで処理作業に協力して活動する人もいます。西海岸のビーチクリーンを通して、点としての取り組みが里浜の保全活動として繋がり、もっと市民全体に広がると思います。コロナ禍でも、少人数で成果が得られた作業でした。

回収したごみ類は、浦添市で処理しました

当日、回収したごみ類

単位：kg(ごみ袋数)

	燃えるごみ	燃えないごみ	その他 袋に入らないもの
カーミージー地区	760(100) プラスチック類、ペットボトル等	70 (20) 瓶・缶類、ガラス片、鉄屑等	200 タイヤ、ロープ、球状ブイ、プラスチックパレット・発泡スチロール等
合計	1,030 (120)		

※今回、回収ごみ類は浦添市クリーンセンターで、分別ごみの計量をしました。計量は 2 回に分け、12/11 燃えるごみ 660kg、12/17 総重量 370kg、また、大型ごみは、手作業でカットしてから処理しました（浦添市環境保全課）。

第5回は 1/28(木)午後 2 時～実施です

年明け、第 5 回目は潮汐の関係で午後の作業になります。季節的に北風も強くなる時期で、漂着するごみも増える傾向にあります。まだまだ収束しない新型コロナの影響に十分配慮して、30 名程で効率良く清掃作業を進めたいと思います。皆様のご協力をよろしくお願い致します。詳しくは、実施要項、開催チラシをご覧ください。 <https://www.satohama-urasoe.com/>